

# 取組事例

## 1 市町村の事例

---

### (3) 文化・芸術活動に関すること

**事業名****第39回豊浦地区文化・芸能祭****目的**

公民館及び地域で活動している団体及び個人の活動成果の発表の場として位置づけ、豊浦地区の文化・芸術の情報発信とともに、地域のまつりとして定着させていく。

**実施主体**

豊浦地区文化・芸能祭実行委員会、豊浦地区公民館

**参加対象**

豊浦地区公民館利用団体等・個人、豊浦地区の保育園・小中学校及び福祉施設入所者など

**参加者数**

来場者数1,920人

**回数**

1回

**日数**

2日間

**時間**

15時間

**場所**

豊浦地区公民館、豊浦体育センター

**内容**

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	11月9日(土)9時～17時、10日(日)9時～16時	豊浦地区の創作活動、技能習得等の発表の場を設け、地域のまつりとして豊浦地区が一体となり、文化・芸術のまつりとして盛り上げる。また社会貢献の一端を担う。	
	<b>展示コーナー出品団体</b> …豊水会(水墨画)、きり絵クラブ、陶楽会、書道クラブ、手芸クラブ、籐細工クラブ、フラワーアレンジの会、天王デジカメクラブ、月岡菊友会、龍生派いけばな、JA北越後豊浦支部女性部生花、豊浦洋画クラブ、地区内在住等の一般作品、豊浦地区内の5福祉・1医療施設、豊浦保育園、中浦・天王・荒橋・本田の各小学校、豊浦中学校、チャレンジ真木山キッズ、豊浦大学、わたしとあなたの趣味講座、陶芸教室。(28団体と一般作品)		
	<b>芸能祭出演団体</b> …(出演順)中浦小学校、琴豊会、サクソフォン・オーケストラ「ヴィヴァーチェ」、よさこいドラゴン、豊浦民謡愛好会・三味線教室、はつらつあじさい教室、詩舞吟豊浦、新発田春扇弥生会、和童、豊浦中学校吹奏楽部、豊浦地区青少年健全育成協議会、mew mew、身晴会、とよらおんがく倶楽部、新発田相撲甚句会、豊浦ダンスクラブ。(16団体)		
	<b>その他の催し物</b> …籐細工体験コーナー、焼きイモ無料配布(チャレンジ真木山キッズ食育クラブ畑収穫)、昔の懐かしい映像上映会、とよらマジッククラブのショー、お笑い事業団ニイガタのショー、まきやま茶会(徳永茶道教室、チャレンジ真木山キッズ茶道クラブ)、お楽しみ抽選会(7企画)		
	<b>チャリティーバザー</b> …各出展団体作品チャリティー、軽食バザー(豊浦地区食育ボランティアグループ)、不用品販売・タオルチャリティー(ボランティア「豊浦みんなの会」)、otocoichi(フリーマーケット)の寄附金の合計は9万円となり、タオルは291本集まる。11月29日(金)に、代表して伊藤弘実行委員長と伊藤公民館長、安藤主任とで豊浦地区の五つの福祉施設に寄付。		

**成果**

- ① 実行委員会方式で行うことにより、豊浦地区で活動する文化団体等の横連携と一体感が生まれた。
- ② 文化団体等が前面に出るため来場者に団体等を紹介する場となり、団体の会員等の確保や文化・芸術・芸能等に関心を持つ絶好の機会となった。
- ③ 豊浦地区のまつりとして位置づけ開催したため、地域のにぎわい創出に貢献した。

**課題**

- ① 参加団体等の活動支援・育成等を図り、実行委員会を強化していく。
- ② 今後も来場したくなるような魅力ある事業を実施し、PR面にも力を入れていく。
- ③ 文化・芸術の発信を定期的に行っていく。

**問合せ先**

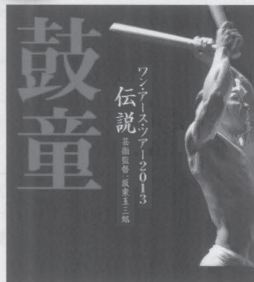
新発田市教育委員会 豊浦地区公民館(担当:安藤昌弘) ☎0254-22-2081

# 新発田市民文化会館

## 平成25年度 主催共催公演のご案内

5/25  
(土)

### 鼓童「2013～伝説」新発田公演



歌舞伎界の至宝、坂東玉三郎演出による鼓童ワン・アース・ツアー 2013～伝説

- 時間/18:30～(開場18:00)
- 料金/全席指定5,000円(当日5,500円)未就学児入場不可

チケット発売  
3/1(金)から好評発売中  
喫茶「紫音」、新潟伊勢丹  
●チケットサービス  
専用ダイヤル 080-9541-6565

主催 鼓童IN SHIBATA 実行委員会  
共催 新発田市民文化会館  
お問い合わせ 鼓童IN SHIBATA 実行委員会(080-9541-6565)  
新発田市民文化会館(26-1576)

6/16  
(日)

### 新発田あやめ寄席 「林家木久扇」落語会 お笑い「テツandトモ」



人気番組「笑点」で馴染みの林家木久扇師匠によるとびきり楽しい高座です。また、「なんでだろ～ なんてだろ～」で世間をお笑いの渦に巻き込んだテツ and トモのお二人も出演します。ぜひお楽しみ下さい。

- 時間/14:00～(開場13:30)
- 料金/全席指定2,000円

チケット発売  
4/16  
(火)から好評発売中

喫茶「紫音」、下越音楽鑑賞協会、市観光案内所、地域交流センターきやり館、まちの駅、わたじん楽器新発田店、ヤマハ新発田センター、各地区公民館で発売予定

主催・お問い合わせ 新発田市民文化会館(26-1576)

6/30  
(日)

### 海援隊トーク&ライブ2013



代表作「贈る言葉」、「思えば遠くに来たもんだ」、「母に捧げるバラード」等を楽しく暖かいトークと共に贈ります。

- 時間/15:00～(開場14:30)
- 料金/全席指定5,000円

チケット発売  
4/30  
(火)から  
喫茶「紫音」、下越音楽鑑賞協会、市観光案内所、地域交流センターきやり館、まちの駅、ホスピタルショップかがや(県立新発田病院3階)、ハミングツアー(新潟市・胎内市)

主催 下越音楽鑑賞協会  
共催 新発田市民文化会館  
お問い合わせ 下越音楽鑑賞協会(22-1404)  
新発田市民文化会館(26-1576)

7/28  
(日)

### ～新発田出身アーティストセレクションVol.4～ 「うたびと・ジョイントコンサート」



新発田市出身の音楽アーティストが集まり、熱いコンサートを開催！  
今年はフォーク同好会の新発田 DE フォークで始まり、ロック・ポップス・レゲエ・演歌など、多彩なジャンルのプロアーティストによるコンサートを開催します。  
《出演》  
Aica、五十嵐みずも、カナデフウビほか6組

- 時間/11:00～(開場10:30)
- 料金/全席自由1,000円(高校生以下無料)

チケット発売  
5/28(火)から  
市内プレイガイド  
などで発売予定

主催 SAS公演実行委員会事務局(エフエムしばた)23-8800  
お問い合わせ 新発田市民文化会館(26-1576)

9/23  
(祝)

### 清塚信也 ピアノコンサート



誰もが一度は耳にした名曲&爆笑トーク！  
「のだめカンタービレ」やNHK大河ドラマ「龍馬伝」等で話題沸騰、注目度No.1の人気ピアニスト！

クラシックコンサートの常識を超えた清塚信也の世界を聴き逃さずに！

- 時間/14:00～(開場13:30)
- 料金/全席自由 小中学生1,000円 一般2,000円 未就学児入場不可

チケット発売  
7/2  
(火)から  
喫茶「紫音」、下越音楽鑑賞協会、市観光案内所、地域交流センターきやり館、まちの駅、わたじん楽器新発田店、ヤマハ新発田センター、各地区公民館で発売予定

主催 新発田市民文化会館(26-1576)  
お問い合わせ 新発田市民文化会館(26-1576)

10/20  
(日)

### 第16回 全国「花嫁人形」 合唱コンクール



昨年の最優秀賞団体「アンサンブル リモーネ」

新発田市出身の挿絵画家・露谷虹児(ふきやこうじ)が作詞した抒情あふれる唱歌「花嫁人形」を課題曲とする全国合唱コンクールです。(課題曲は作曲家・池辺晋一郎氏の編曲)

- 全国の合唱関係者からも高い評価を得ています。美しい歌声の競演をお楽しみ下さい。
- 時間/12:00～(開場11:00)
- 料金/入場無料
- 参加団体募集!!
- 詳しくはホームページ募集要項をご覧ください。
- 締切/7月12日(金)

主催 全国「花嫁人形」合唱コンクール実行委員会  
お問い合わせ 全国「花嫁人形」合唱コンクール実行委員会事務局  
新発田市民文化会館(26-1576)

11/24  
(日)

### 川井郁子トリオ ヴァイオリンコンサート



舞踊や演劇、テレビ、CM、映画などクラシックの枠を超え、様々なコラボレーション活動を展開する川井郁子。優れた感性を確かな表現力を持つ魅力のヴァイオリニストがお贈りする華麗なコンサートをお楽しみください。

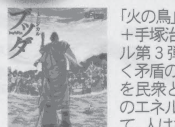
- 時間/14:00～(開場13:30)
- 料金/全席指定 小中学生1,000円 一般2,000円 未就学児入場不可

チケット発売  
9/24  
(火)から  
喫茶「紫音」、下越音楽鑑賞協会、市観光案内所、地域交流センターきやり館、まちの駅、わたじん楽器新発田店、ヤマハ新発田センター、各地区公民館で発売予定

主催 新発田市民文化会館(26-1576)  
お問い合わせ 新発田市民文化会館(26-1576)

11/30  
(土)

### 劇団わらび座 ミュージカル「ブッダ」 新発田公演



「火の鳥」「アトム」に続く、わらび座+手塚治虫コラボで送るミュージカル第3弾！古代インド、激しく渦巻く矛盾の中で、「しあわせ」とは何かを民衆と共に問い続けたブッダ。そのエネルギーのぶつかり合いを通して、人はなぜ生きるのか、時空を超えたメッセージを届けます。

- 時間/14:00～(開場13:30)
- 料金/指定一般4,000円 自由一般3,500円(当日500円増) 高校生以下は当日会場にて1,000円戻します。

チケット発売  
9/30  
(月)から  
喫茶「紫音」、下越音楽鑑賞協会、市観光案内所、地域交流センターきやり館、まちの駅で発売予定

主催 「ブッダ」公演実行委員会  
共催 新発田市民文化会館  
お問い合わせ わらび座関東・東海事務所(048-286-8730)  
新発田市民文化会館(26-1576)

※会場は全て大ホールによる催し物です。未就学児のご入場はご遠慮願います(一部催し物入場可)。 ※公演内容及び入場料等を変更する場合がありますので、予めご了承ください。  
※旧県立病院跡地駐車場は、駐車ができないので公共交通機関等をご利用ください。

# 市民のみなさんによる公演

新発田市民文化会館では、市民団体などの出演による様々な催物も計画しております。どうぞお楽しみください。

5/12 (日)	<b>琴・三絃・尺八演奏会</b>	琴、三絃、尺八の演奏会を市民などの出演により開催します。和楽器による美しい調べをお楽しみください。
	入場無料 ●時間/12:30～(開場12:00) ●主催/お問い合わせ/新発田市民文化会館 (26-1576)	
6/9 (日)	<b>ライトミュージックコンサート</b>	日々バンド活動を繰り広げている様々なアマチュアバンドによるコンサートです。熱演をお楽しみください。
	入場無料 ●時間/11:00～(開場10:30) ●主催/ライトミュージックコンサート実行委員会 ●お問い合わせ/新発田市民文化会館 (26-1576)	
6/23 (日)	<b>市民コンサート“2013”</b>	日頃から音楽活動に励んでいる皆さんによる市民参加型のコンサートです。美しい音色や歌声など様々なステージをお楽しみください。
	入場無料 ●時間/10:00～(開場9:30) ●主催/市民コンサート実行委員会 ●お問い合わせ/新発田市民文化会館 (26-1576)	
7/21 (日)	<b>第34回「合唱のつどい」</b>	市内外の合唱団が文化会館大ホールにつどい、日頃の練習の成果を発表します。美しいハーモニーの数々をお聴きください。
	入場無料 ●時間/13:00～(開場12:30) ●主催/新発田市合唱連盟・新発田市民文化会館 ●お問い合わせ/新発田市民文化会館 (26-1576)	
8/24 (土)	<b>高校音楽祭</b>	市内高校生の出演によるブラスバンドや合唱によるコンサートです。フィナーレを飾る全員合唱は圧巻です。
	入場無料 ●時間/13:30～(開場13:00) ●主催/お問い合わせ/新発田市民文化会館 (26-1576)	
10/6 (日)	<b>能楽鑑賞会</b>	日本の古典芸能である「能楽」の鑑賞会を市民などの出演により開催します。華麗な舞(まい)と壮麗な謡(うたい)をご堪能ください。
	入場無料 ●時間/13:00～(開場12:30) ●主催/お問い合わせ/新発田市民文化会館 (26-1576)	
10/13 (日)	<b>秋を彩るバレエ及び日舞・ダンス&amp;ダンス</b>	バレエ、日舞、ダンスの公演を市民などの出演により開催します。さまざまなステージをお楽しみください。
	入場無料 ●時間/13:00～(開場12:30) ●主催/お問い合わせ/新発田市民文化会館 (26-1576)	
10/27 (日)	<b>第43回「詩吟・吟舞・剣武のつどい」</b>	市内の団体による詩吟、吟舞、剣武の合同公演です。迫力の公演をぜひお楽しみください。
	入場無料 ●時間/13:00～(開場12:30) ●主催/お問い合わせ/新発田市民文化会館 (26-1576)	
11/3 (祝)	<b>秋の民謡とおどり</b>	市内団体による民謡と踊りの祭典です。ぜひ、お楽しみください。
	入場料 700円 ●時間/12:00～(開場11:00) ●主催/お問い合わせ/新発田市民文化会館 (26-1576)	
11/10 (日)	<b>新発田マジック文化祭</b>	市内マジック団体による合同公演です。スリル満点の楽しい公演をぜひお楽しみください。
	入場無料 ●時間/13:30～(開場13:00) ●主催/お問い合わせ/新発田市民文化会館 (26-1576)	



## 新発田市民文化会館

〒957-0053 新潟県新発田市中心町4-11-7  
TEL. (0254) 26-1567 FAX. (0254) 26-2500

新発田市民文化会館 検索 関連リンク「新発田市民文化会館の催物案内」をご覧ください。

### [駐車場のご案内]

- ① …… 函書館裏駐車場・市役所第3駐車場
- ② …… 市役所第2駐車場
- ③ …… 市役所正面駐車場
- ④ …… セントラルパーキング
- ⑤ …… 新発田市地域交流センター
- ⑥ …… ワンパーク新発田(第四銀行)
- ⑦ …… 函書館裏駐車場
- ⑧ …… PARKING SPACE
- ⑨ …… フレンドパーク新発田中央
- ⑩ …… フレンドパーク新発田中央 2
- ⑪ …… セントラルパーキング
- ⑫ …… 竹町パーキング
- ⑬ …… 関川パーキング
- ⑭ …… 新発田城址公園

※会場は全て大ホールによる催し物です。未就学児のご入場はご遠慮願います(一部催し物入場可)。  
※公演内容及び入場料等を変更する場合がありますので、予めご了承ください。  
※旧県立病院跡地駐車場は、駐車ができないので公共交通機関等をご利用ください。

第16回  
全国

花嫁人形

合唱コンクール

虹児のふるさと・新発田のうたまつり

アンサンブルコンテスト

参加団体募集



平成25年10月20日(日)  
新発田市民文化会館

新潟県新発田市

新潟県新発田市は、新発田藩十萬石の城下町として、古くから栄えた田園文化都市です。平成15年7月には月岡温泉をもつ豊浦町と、また平成17年5月には白砂青松とも称される美しい砂浜の海岸線をもつ紫雲寺町、そして高品質のコシヒカリの産地として知られる加治川村と合併し、現在は人口10万人余の、名実共に備わった下越地域の中心都市となっています。

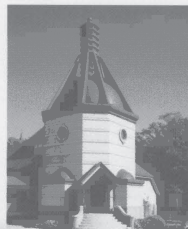


落谷虹児 プロフィール

明治31年、現在の新発田市に生まれ、15歳で上京して日本画を学び、21歳で少女雑誌から挿絵画家としてデビュー、モダンな画風で一世を風靡しました。課題曲「花嫁人形」の詩は、25歳の虹児が大正13年に「令女界」に発表したもの。やがてバイオリニストで作曲家の杉山長谷夫の名曲に恵まれて、長くひろく愛唱されるようになったのです。

落谷虹児記念館

落谷虹児の作品をより多くの人たちに観ていただくため、昭和62年に建設されました。隣接する市民文化会館との調和を考慮して白い大理石と自然木を多用した記念館の姿は、ロシア正教の教会を思わせる美しさです。館内に展示された虹児の作品や遺品の数々は、訪れる人々を大正ロマンから昭和モダンの世界へと導いてくれます。



※演奏曲

課題曲及び自由曲

①課題曲

下記のAまたはBのいずれか1曲とします。

課題曲A

「花嫁人形」無伴奏

(混声・男声・女声)

作詩/落谷 虹児

作曲/杉山長谷夫

編曲/池辺晋一郎

課題曲B

「花嫁人形」ピアノ伴奏付

(同声3部・混声4部)

作詩/落谷 虹児

作曲/杉山長谷夫

編曲/池辺晋一郎

②自由曲

任意の合唱曲とし、曲数は問いません。ただし、演奏は課題曲、自由曲の順とします。

演奏時間

演奏時間は、曲間を含め課題曲と自由曲の合計を9分以内とします。

※課題曲の楽譜については事務局へお問合せ下さい。

※審査員

池辺 晋一郎

(作曲家・東京音楽大学教授)



松浦 ゆかり

(合唱指揮者・日本合唱指揮者協会副理事長)



清水 敬一

(合唱指揮者・全日本合唱連盟理事)



※募集要領

募集期間

平成25年6月3日(月)から7月12日(金)

参加資格

- ①合唱団として組織していること。
- ②参加人数が6人以上、20人以内であること。  
(指揮者、伴奏者、譜めくり者は含めません)  
※児童合唱団、小・中・高校生、大学生、一般の区別は問いません。

参加団体の決定

7月下旬(予定)

表彰

- 最優秀賞(1団体)  
賞状・盾・副賞(30万円)
- 優秀賞(2団体)  
賞状・盾・副賞(15万円)
- 優良賞(3団体)  
賞状・副賞(5万円)
- 奨励賞(3団体)  
賞状・副賞(新発田産コシヒカリ1俵)

参加料 無料

(参加に要する費用は参加団体の負担)

※申込み方法

下記事務局へ参加要項をご請求のうえお申込ください。  
※新発田市ホームページからダウンロードできます。

新発田市民文化会館  検索

※参加申込み・問合せ先

全国「花嫁人形」  
合唱コンクール  
実行委員会事務局

〒957-0053  
新潟県新発田市中心街4-11-7  
(新発田市民文化会館内)  
TEL / 0254-26-1576  
FAX / 0254-26-2500

**事業名**

〔 さわらび演劇祭・照明、音響等技術講習会 〕

**目的**

市営の会館である通称コミュニティホール『さわらび』（客席392）で毎年行う魚沼地域の一般・高校生による演劇発表会及び演劇愛好団体・高校演劇部の交流と演技舞台づくりの技術の向上を目的とする。

**実施主体**

南魚沼市教育委員会

**参加対象**

魚沼地域の演劇愛好団体・高校演劇部

**参加者数**

延べ200人

**回数**

1回

**日数**

2日

**時間**

延べ12時間程度

**場所**

旧大和町 コミュニティホール『さわらび』

**内容**

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	8月31日（土） ～9月6日（金）	『さわらび』演劇祭リハーサル 仕込みによる技術講習会	それぞれの団体の 脚本担当
	9月7日（土） 9：00～17：00 9月8日（日） 9：00～17：00	『さわらび』演劇祭	
	内容 ・ 方法	出場8団体を2日間に分け、それぞれの持ち時間1時間程度で演劇発表を行う。 採点はしない。 前日に出演者で仕込み（音響・照明・舞台）を行う。	

**成果**

・普段学校の教室等で演劇練習をしているが、リハーサル等で実際のホールの舞台での練習を行うことよって、発表の雰囲気などが得られる。また、照明等を自ら行うことによりスタッフとしての技術を身につけることができる。

**課題**

・演劇を行う人たち（演劇部等）が年々少なくなっている。今後も『さわらび』のホールを演劇愛好者に提供していきたい。

**問合せ先**

南魚沼市教育委員会社会教育課 生涯学習班（担当：石田洋一郎）TEL:025-773-6610

**事業名**

〔 弥彦村文化芸能祭協賛  
 古典シネマ上映会「1日だけの映画館いやひこ」 〕

**目的**

同日開催する弥彦村文化芸能祭の集客を図るとともに、優れた映画の鑑賞機会を提供し、地域の芸術文化の向上発展に努める。

**実施主体**

弥彦総合文化会館、弥彦村文化協会

**参加対象**

一般

**参加者数**

79名

**回数**

1回

**日数**

1日

**時間**

6時間50分

**場所**

弥彦総合文化会館

**内容**

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	10月12日（土） 10:00～16:50	10:00～11:50 『風の又三郎 ガラスのマント』 13:00～14:50 『次郎物語』 15:00～16:50 『あすなる物語』	
	内容・方法	文化庁と東京国立近代美術館フィルムセンターが日本各地の文化施設と連携・協力し、所蔵映画フィルムを巡回上映する「文化庁優秀映画鑑賞推進事業」に申込み、弥彦村では初めて実施した。弥彦村文化芸能祭の集客を目的の一つとし、文化芸能祭を主催する弥彦村文化協会から、上映プログラムの選定や宣伝周知等の企画運営に深く関わって頂いた。 入場料300円で3本の映画を鑑賞可能で、入退場も自由とした。	

**成果**

- ・ 来場者アンケートの結果から「古い映画の良さを知ることができた。また企画して欲しい」といった感想を多く頂き、上映内容については大変好評だった。共催した弥彦村文化協会からも、ぜひ次年度も開催したいという希望を頂いた。

**課題**

- ・ 入場者数については事前の期待を下回る結果となった。マスコミへの強い働きかけや、文化協会会員からの積極的な口コミを依頼するなどして、効果的な集客をする必要がある。

**問合せ先**

弥彦総合文化会館（担当：山野上） TEL：0256-94-4311

弥彦村文化芸能祭協賛 古典シネマ上映会

# 「1日だけの映画館 いやひこ」

— 文化庁優秀映画鑑賞推進事業 —

## 風の又三郎 ガラスのマント 1989年(昭和64年)カラー作品 ©日本ヘラルド映画(107分)

出演：早勢美里・小林悠・草刈正雄・檀ふみ・樹木希林・内田朝雄 ほか

**解説** 宮沢賢治の同名原作は、1940年に島耕二監督の手で映画化され、「キネマ旬報」ベストテンの第3位にランクされた。伊藤俊也監督のこの作品は、そのリメイクではあるが、随所に新しい創作がなされており、見事に平成版の〈又三郎〉となっている。母と二人暮らしの少女かりんの前にあらわれた高田三郎は、二百十日の風の日に転校してきたために「風の又三郎」と呼ばれる。彼が来てからは不思議なことの連続だった。東北地方の豊かな自然を背景にした、子ども達のより自然な演技は長期合宿による交流の成果である。独自の視点で物語性に富んだ映像世界をつくりあげる伊藤監督の本領が発揮されている。



上映時間 10:00~11:50

## 次郎物語 1987年(昭和62年)カラー作品 ©キネマ東京(110分)

出演：加藤剛・高橋恵子・伊勢将人・樋口剛嗣・永島敏行・泉ピン子 ほか

**解説** 理想主義と自由主義を貫いた教育者、小説家として知られる下村湖人。その自伝的教養小説である同名原作は名作として名高く、これまでに2度映画化されている。1941年の島耕二監督作品、1955年の清水宏監督作品、どちらもそれぞれの個性を発揮した佳作となっている。母が病弱のために里子に出されて成長した次郎は、里親のお浜を慕い両親の住む本家にもどっても家族になじめず衝突をくり返す。監督の森川時久はこの古典的名作を、当時の社会的な背景を押さえながら丁寧に描き直し、叙情的感銘を導きだしている。次郎が成長していく故郷、その田園風景の美しさと母を演じた高橋恵子の演技が印象的である。



上映時間 13:00~14:50

## あすなる物語 1955年(昭和30年)白黒作品 ©東宝(108分)

出演：久保賢・鹿島信哉・岡田茉莉子・木村功・久我美子・根岸明美 ほか

**解説** 一人の少年が、複雑な人間関係の中で次第に成長していく様子を、桧(ひのき)に似ているが桧とは違い、明日は桧になろうと一生懸命になっている「あすなろう」という木に託して描いたものである。井上靖の自伝的要素の強い小説を映画化するにあたり、原作にある小学生と中学生時代のエピソードをそのままに、新たに高校生時代が加えられ、三話によるオムニバス構成になっている。これは長年黒澤明の助監督をつとめた堀川弘通が監督に昇進するのを記念して、黒澤自身が脚色したものである。堀川監督の叙情性だけでなく、黒澤の資質をうかがえる点でも貴重な作品である。



上映時間 15:00~16:50

会場

## 弥彦総合文化会館

平成  
25年

10月12日(土)

入場料 300円  
\\(未就学児は無料)\\

上映日に会場で購入券を販売。一人300円で3本の映画鑑賞ができます。お好きな時間に入退場も可。

前売券もあります。お申込み：弥彦総合文化会館 TEL.0256-94-4311

主催：弥彦総合文化会館／弥彦村文化協会／文化庁／東京国立近代美術館フィルムセンター  
協賛：株式会社衛星劇場 協力：株式会社オーエムシー

優秀映画鑑賞推進事業とは、広く国民の皆さんに優れた映画を鑑賞していただくこと、映画保存への理解を深めていただくことを目的に、文化庁と東京国立近代美術館フィルムセンターが、日本各地の文化施設と連携・協力して、所蔵映画フィルムを巡回上映するものです。

■お問い合わせ：弥彦総合文化会館（弥彦村教育委員会） TEL.0256-94-4311



**事業名** [ 文化芸術鑑賞会 「劇団かかし座」公演 ]

**目的** 町民が優れた芸術に触れる機会を提供するため。

**実施主体** 出雲崎町公民館

**参加対象** 一般 **参加者数** 400人

**回数** 1回 **日数** 1日 **時間** 1時間30分

**場所** 出雲崎町民体育館

**内容**

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	5月14日(火) 14:00~15:30	影絵劇「長靴をはいたねこ」	劇団かかし座
	内容・方法	・影絵劇「長靴をはいたねこ」 ・その他影絵体験など	

**成果** ・小中学生をはじめとした町民の皆さんが、様々な芸術に触れることができた。来年度以降も様々な公演を行っていききたい。

**課題** ・PRの方法を考え、多くの町民に来てもらえるようにする。

**問合せ先** 出雲崎教育委員会 社会教育係 TEL：0258-78-2250

平成25年4月22日

町民のみなさまへ

文化芸術鑑賞会

劇団かかし座公演

「長靴をはいたねこ」のご案内

公民館では、町民のみなさまに多くの文化・芸術にふれていただくため、毎年「文化芸術鑑賞会」を開催しております。

今年は、日本初の影絵の専門劇団『劇団かかし座』による影絵劇「長靴をはいたねこ」の上演を行います。皆さま是非ご来場ください。

【日 時】平成25年5月14日（火）

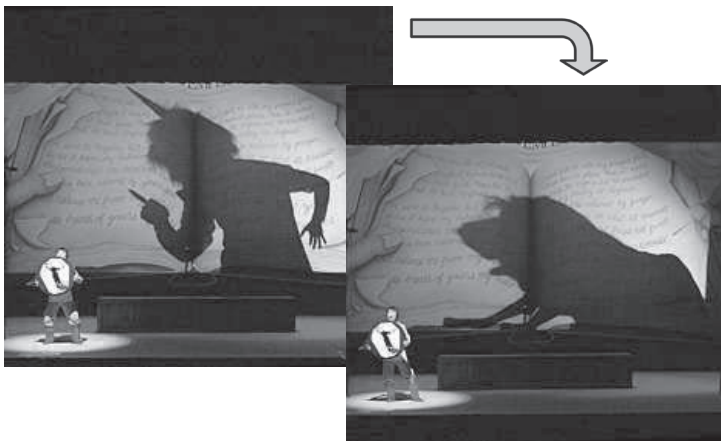
【場 所】出雲崎町民体育館

【時 間】開場 13:30 開演 14:00～（上演時間 75分）

【プログラム】 影絵劇「長靴をはいたねこ」

俳優の演技と美しい影絵、様々な人形が組み合わさった影絵劇ならではのユニークなステージをお楽しみください。

人食い鬼が、一瞬でライオンに変身！影絵劇ならではの演出にご注目ください。



影絵劇では、場面に応じた様々な人形が出てきます。俳優とのコンビネーションで、ユニークなステージを創り上げます。



【入場料】 無 料

【主 催】出雲崎町公民館

【問合せ】出雲崎町教育委員会社会教育係 担当 五十嵐

【TEL】78-2250 【FAX】78-4559

**事業名**

劇団ポプラと津南町の子どもたちによる  
ミュージカル「シンドバットの大冒険」公演

**目的**

生の優れた舞台芸術を体験し、文化芸術意識の高揚を図る。

**実施主体**

津南町

**参加対象**

町内小学校4年生～6年生

**参加者数**

延べ19名

**回数**

5回

**日数**

5日

**時間**

23時間

**場所**

津南町文化センター ホール

**内容**

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	8月7日（水） 13:30～16:30	顔合わせ・全体の流れ説明・ワークショップ	劇団ポプラ
	内容・方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出演児童の顔合わせ</li> <li>・本番までのスケジュール等の説明</li> <li>・ワークショップ（歌・振り付けの基礎）</li> </ul>	
2	8月21日（水） A:9:00～12:00 B:13:30～16:30	ワークショップ	劇団ポプラ
	内容・方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・午前は、Aチームのワークショップ（歌・振り付け）</li> <li>・午後は、Bチームのワークショップ（歌・振り付け）</li> <li>※本番は2ステージ行うため、出演児童をAチームとBチームの2チームに分け、それぞれ1ステージずつ出演してもらう</li> </ul>	
3	8月22日（木） A:9:00～12:00 B:13:30～16:30	ワークショップ	劇団ポプラ
	内容・方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・午前は、Aチームのワークショップ（歌・振り付け）</li> <li>・午後は、Bチームのワークショップ（歌・振り付け）</li> </ul>	
4	8月23日（金） 15:00～18:00	最終リハーサル	劇団ポプラ
	内容・方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出演者全員（児童と劇団員）での最終リハーサル</li> </ul>	

	期日・時間	テーマ	講師等
5	8月24日（土） A:10:30～12:00 B:14:00～15:30	ミュージカル本番	劇団ポプラ
	内容・方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 午前は、Aチームと劇団ポプラによるミュージカル公演</li> <li>・ 午後は、Bチームと劇団ポプラによるミュージカル公演</li> </ul>	

### 成 果

・ 出演児童にとっては、普段体験できない貴重な舞台経験となり、舞台芸術に対する意識の高揚が図られた。

### 課 題

・ 出演児童数が少なかった。もっと多くの児童から体験してもらおう。

### 問合せ先

津南町教育委員会生涯学習班（津南町公民館内）担当：小林義明 TEL：025-765-3134

**事業名**

栗島芸術劇場～弦楽器とピアノのリサイタル～

**目的**

日頃、生演奏に接する機会の少ない村民に対し、その機会を提供する。

**実施主体**

栗島浦村教育委員会（マイタウン・コンサートのみ県文化振興財団と共催）

**参加対象**

一般村民

**参加者数**

延べ100名

**回数**

2回

**日数**

2日

**時間**

延べ4時間

**場所**

栗島浦小中学校体育館

**内容**

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	平成25年6月7日（金） 19時から21時	マイタウン・コンサート2013 in 栗島	廣川妙子、庄司愛、佐々木友子、渋谷陽子、鈴木規子
	内容・方法	午後は学校でワークショップ、夜は体育館で村民向けの弦楽四重奏とソプラノによるクラシックの名曲リサイタル。	
2	平成25年9月11日（水） 19時から21時	荒憲一&二塚裕美 ピアノデュオ・リサイタル	荒憲一、二塚裕美
	内容・方法	午後は学校でワークショップ、夜は体育館で村民向けのピアノデュオ・リサイタル。	

**成果**

- ・ 荒憲一氏はベルリン・フィル、N響などの世界一流オケ、シャルル・デュトワ、朝比奈隆などの世界的巨匠との共演経験を持つ日本を代表する世界的ピアニストである。そのような高名な演奏家を離島栗島に招聘してのコンサートを実施することができ、村民にとっては特別な体験となった。

**課題**

- ・ 遠方から演奏家を招聘するとどうしても経費がかかる。今後も継続するためには安定した財源の確保が課題である。

**問合せ先**

栗島浦村教育委員会 0254-55-2111

# 荒憲一 & 二塚裕美 四手による ピアノデュオ・リサイタル



日時 平成25年 9月11日(水) 午後7時開演

場所 栗島浦小中学校体育館 (入場無料)

\*\*\*\*\* プログラム \*\*\*\*\*

モーツァルト	四手のためのソナタ 変ロ長調 K.358
ディアベリ	四手のためのソナチネ Op.24-1 第一楽章
ベートーヴェン	四手のためのソナタ 二長調 Op.6
	(休憩)
ドヴォルジャーク	スラヴ舞曲 Op.72-2
リスト	愛の夢 第三番
ガーシュイン	ラブソディ・イン・ブルー

♪第一ピアノ 二塚裕美      ♪第二ピアノ 荒憲一

# 出演者プロフィール

## 荒 憲一 (あら けんいち)

福島県相馬市に生まれる。東京芸術大学附属高校並びに東京芸術大学に学び 1954 年全日本学生音楽コンクール高校の部全国第一位。東京芸術大学在学中には、東京交響楽団定期演奏会でデビュー。東京にて第一回リサイタルの後、渡独。ベルリン芸術大学に入学しヘルムート・ロロフ教授に師事。1969 年ベルリン放送交響楽団との共演でベルリンデビュー。その成功によりベルリンフィルハーモニー管弦楽団と共演。更にチェコフィル、ベルリンシンフォニー、アムステルダムフィルハーモニー、バンクーバーシンフォニーとの共演、また国内でも N 響、大阪フィル、京響、東響、九響、札響など全国の主要オーケストラ全てと共演した。シャルル・デュトワ、ゲルト・アルブレヒト、朝比奈隆、秋山和慶、外山雄三、延原武春など第一線の指揮者との共演も数多い。又、ベルリンフィルのヴァイオリン首席奏者、トーマス・ブランディス、チェロ首席奏者ヴォルフガング・ベッチャーと共にベルリンフィルピアノトリオを結成し、ベルリンフィルハーモニーホールにおけるデビューコンサートの後、共に来日して成功をおさめた。この他、木田志津加とのピアノデュオにおいても国内各地での演奏会の後、ベルリンでのリサイタル、さらに 2002 年にはニューヨーク・カーネギーホールにてリサイタルを開催し成功をおさめた。

京都市立芸術大学教授を経て大阪芸術大学大学院客員教授、高崎芸術大学特別教授、神戸山手女子短期大学特別教授を歴任し、新しい世代を担う若人と共に音楽への情熱を傾けている。

## 二塚 裕美 (にづか ひろみ)

大阪に生まれる。大阪芸術大学に学び、卒業時には最優秀の成績を修め学長賞を受賞。その後、大阪芸術大学大学院に進み荒憲一氏に師事した。2004 年大阪ザ・フェニックスホールにておいてデビューリサイタル開催。2007 年に開催したリサイタルではその成果に対し平成 19 年度「大阪文化祭賞奨励賞」を受賞した。2008 年現田茂夫氏指揮大阪フィルハーモニー交響楽団とベートーヴェン作曲ピアノ協奏曲第二番を共演。2011 年延原武春氏指揮テレマン室内オーケストラとメンデルスゾーン作曲ピアノ協奏曲第一番を共演。又、2013 年 1 月には同オーケストラとベートーヴェン作曲ピアノ協奏曲第五番「皇帝」を共演し、好評を博した。これまでに数多くのサロンコンサート出演の他、大阪市・大阪フィル共催による「大阪クラシック」、朝日新聞社主催の「アサコムコンサート」に出演する等、活躍を続けている。彼女の内面から率直に表現される演奏は魅力的であり、多くの人々に支持され共感を呼んでいる。二塚裕美は今後更なる発展を期待されるピアニストである。